

# 会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度 第2回東秩父村地域公共交通活性化協議会
開 催 日 時	令和4年8月3日（水）14:00～15:29
開 催 場 所	コミュニティセンターやまなみ大ホール
会 議 の 公 開	公開
出 席 者	別紙のとおり
問 い 合 わ せ 先	企画財政課 田幡 裕右 電話番号 0493-82-1254（直通）
会 議 記 録	<del>発言記録</del> ・ 要約
議事内容	<p>1. 開会（眞下企画財政課長）</p> <p>2. 村長あいさつ</p> <p>3. 会長あいさつ</p> <p>公共交通が危機的な状況である。そのような状況をいかに克服するかを本事業にて検証したい。全国的にも珍しい事例であるため、皆様からの忌憚のない意見をいただきたい。</p> <p>4. 協議事項</p> <p>（1）東秩父村「公共交通空白地有償運送自宅送迎制度」実証運行計画（案）について事務局より資料1～3に基づき説明を実施する。</p> <p>（質疑応答・意見）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ スタンプカードについて、実施の必要性はどのように考えるか。不要と考える。また、スタンプラリーについての予算計上はどのようになるか。</li></ul> <p>→昨年度の分科会にて利用促進の手段として委員より提案があり、その後の協議会において承諾をいただいている。今後の路線バスと空白地有償運送の連携を強化するためにも有効とも考えている。また、予算については、消耗品費に含まれている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ リーフレットの作成の意図やターゲットについて、どのように考えるか。</li></ul> <p>予算上では 2000 部を作成するとのことであるが、確実に必要な枚数を作成し費用の低減を図ることができないか。</p> <p>→路線バスを知っていただくことが必要なのではないかと意見のもと、ICカードの利用方法を含めて乗車時の安心感につなげていきたい。また、同リーフレットには空白地有償運送の利用方法等も掲載する。予算額については、見積金額を計上しているが配布枚数や発注方法も含め改めて検討したい。</p>

・東秩父村の西地域に居住する方にとっては、利便性の向上につながることであり期待している。

・アンケート調査内の今後の料金を伺う中で0円の記載は必要か。

→今後の方針にも影響するため、0円の記載は削除する。

・リーフレットの件は、役場にて印刷した資料でいいのではないか。

→デザインについて役場側で分科会にて複数回提示したが、視認性を含め思うようなリーフレットが作成することができなかった。よって、デザインの部分について委託を実施し、効果的なリーフレットを作成したい。なお印刷については検討の余地もあると感じているため、改めて分科会等で検討したい。

・「9.コスト試算」に基づく、年間赤字額はどこから負担するのか。実証運行による結果を踏まえ、赤字を計上しないよう本格運行とする予定であるとの認識でよいのか。

→赤字が発生しないことを念頭に置きつつ、本実証運行結果を踏まえて利用料金等を検討したい。

・実証運行の利用の方法について、空車となることは避けなければならない。おかえり便にてお客様を送迎後和紙の里へ帰庫する間に利用者がいた場合乗車させることはできるのか。

→本実証運行は、おかえり便として和紙の里から自宅までの送迎のみを想定していた。分科会にて改めて検討したい。

・運賃について、前回協議会にて低額でも徴収すべきではとの意見もあった。

→本実証運行を幅広く利用をいただきたいとの考えから料金を無償としている。仮に料金を徴取する場合、3か月前を目安に届出をしなければならない点や人件費の部分について補助することが困難となる。そのような理由から無償にて運行したい。

・アンケート調査の内容について、回答が概ね予測できるような内容である。今後の免許返納の想定に係る部分について伺うことが望ましいのではないか。

→アンケート調査の内容について、将来的に有効と思われる内容を分科会等で改めて検討したい。

・資料2「1. 基本的な考え方」の内容について、来村者のみ利用が見受けられない可能性も考えられるが、そのような場合タクシー感覚で活用される可能性もある。

→路線バスを利用した方に限定して想定している。

・スタンプラリーのアイデア自体は良いが、粗品目当ての方が大半を占める可能性も考えられる。

・アンケート内容にて、利用するかしないかの設問を追加することでニーズを直接確認することができるのでは。

→アンケート調査の内容について、分科会等で改めて検討したい。

・アンケートの内容について、「7. 改善点」の部分を拡大して伺うことも望ましいのではないか。

→利用者の負担感を想定して現在の内容となっている。アンケート調査の内容について、将来的に有効と思われる内容を分科会等で改めて検討したい。

・運行車両が1台ということであるが、事故や車検を含めて使用ができないことも想定されるが、代車等の想定はあるのか。またその際の予算についての考えは。

→事故等も想定されることから、リースもしくは別公用車の活用を検討したい。

◎実証運行の実施について、挙手全員の承認を得る。

5. その他

6. 閉会（高野副会長）